



# はーと なび



一般社団法人 全国腎臓病協議会 通院介護委員会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-29-24 パシフィックスクエア千石 802

2022年3月29日発行

TEL:03(5395)2631 FAX:03(5395)2831 E-mail:sougei@zjk.or.jp

## 通院介護研修会は全国代表者シンポジウムと合同開催 於東京 11月5～6日 対面開催を前提に企画立案中

2022年度の通院介護研修会について、全国代表者シンポジウムと合同開催となることが決定しました。

全国代表者シンポジウムは、主に組織対策をテーマとした企画を例年 11 月下旬に開催してきました。通院介護研修会との合同開

催は初めての試みとなりますが、テーマの異なる研修等を同時に行うことによる新たな発見やシナジー効果が期待されます。

通院介護委員会では、現段階、対面を前提とした研修を企画中です。具体的な研修内容は決定次第お知らせいたします。

## 《トピックス》

### 岡山県久米南町 AI 配車デマンド交通 「カッピーのりあい号」の事例紹介

こちらのコーナーでは以前にも AI が配車業務を行うデマンド交通「ぐるっとタクシー（長野県伊那市）」の事例を紹介しましたが、今回は既存のデマンド交通に AI 配車システムを導入することで利便性が向上した事例を紹介します。

岡山県久米南町は、2016年から事前予約制のデマンド交通「カッピーのりあい号」の運行を開始しました。当初「カッピーのりあい号」は朝8時台から17時台まで一日12便の定時運行で、運行ルートは5種類に限定されていました。予約は利用の1時間前に締め切れ、朝の始発便に乗るためには前日までに予約が必要でした。

このように決して“いつでも、どこでも、すぐに”乗れるわけではなかった「カッピーのりあい号」ですが、町が2020年、配車業務にAIを導入することを決めたことで大

きく変わります。AI配車の効果は大きく、定時運行・固定運行ルートが撤廃となりました。運行時間内は、利用希望者に応じて随時運行。予約は乗車直前まで可能、町内であればどこでも好きなところで乗降可とすることで、“いつでも、どこでも、すぐに”に近づきました。その結果、利用者数はAI導入前の約1.4倍、運賃収入は約2倍に増加しました。また、利用者への町の調査では“外出頻度が増加した”が40%に、“将来の交通手段に対する不安が減った”が62%にのぼる等、良い効果があらわれています。

2000年代中頃から各地で不採算バス路線のデマンド交通への転換が進みましたが、その多くは決して利便性が高いとはいえず、通院手段として利用できないケースが多くみられます。「カッピーのりあい号」の事例は、各地のデマンド交通が今後AI活用によって改善される可能性を示唆するものと考えられます。「カッピーのりあい号」の詳細

は、以下リンクの URL よりご覧ください。

【リンク】

AI 配車サービスの導入と貨客混載によるデマンド交通の持続的な運行に向けた取り組みについて：

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/134-3.pdf>

## 自動車の廃車登録等手続き特例措置 コロナ特例が今年も適用されます

3 月中に自動車の廃車や使用停止をする場合の登録抹消手続きについて、窓口混雑緩和のための特例措置が、コロナ感染防止対策として今年度も適用されます。

自動車税の賦課期日が 4 月 1 日であることから、3 月中に廃車をした方が次年度の課税を避けるため 3 月末日までに登録抹消手続きを行うケースが多く、年度末の運輸支局窓口等は大変混雑します。この混雑緩和のため、一昨年度より登録抹消手続きは廃車・使用停止から 15 日以内に行えば、手続き日が 4 月 1 日以降でも 3 月中に手続きを行ったものとして扱われる特例措置が実施されています。詳しくは、以下リンクより国土交通省のホームページをご覧ください。

【リンク】

自動車の廃車等に係る窓口の混雑緩和対策～新型コロナウイルス換算拡大防止～：

[https://www.mlit.go.jp/report/press/jidousha06\\_hh\\_000127.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/jidousha06_hh_000127.html)

## 首都高速道路の料金所 ETC 専用 2030 年度めど 全料金所 ETC 化

首都高速道路（首都高）は料金所の ETC 専用化を加速させており、3 月 1 日より 5 か所、4 月にはさらに 34 か所の料金所を ETC 専用とし、2025 年度中までに約 9 割（約 160 か所）を ETC 専用とする予定

です。ETC 専用料金所は ETC 車載器を搭載していない車両は通行できませんので、送迎等で首都高を利用の際はあらかじめ ETC 専用入口の所在を首都高のホームページでご確認ください。また、ETC 専用化にあわせて、ETC 車載器購入助成キャンペーンが実施されています（6 月末日まで）。詳しくは以下リンクよりキャンペーンサイトをご覧ください。

【リンク】

首都高速道路株式会社 首都高の料金所が ETC 専用になります：

<https://www.shutoko.jp/ss/tolls-and-etc/etc/>

ETC2.0 くん PORTAL SITE（ETC キャンペーン東京都、神奈川県、千葉県エリア）：  
<https://www.shutoko.jp/ss/etc2portal/campaign/etc/index.html>

## 《事務局より》

### ■通院介護支援事業への助成金について

2022 年度、全腎協「通院介護支援事業への助成金」は募集を行いません。この助成金は全腎協が新たに送迎事業所を立ち上げる団体に対して、初期費用の助成を行うものですが、同助成事業は 2022 年度実施しないことが決定しました。

### ■NPO ふれあい大津 活動終了について

全腎協の通院介護支援事業の登録事業所 NPO 法人ふれあい大津（ふれあい介護サービス）が、本年 3 月末日をもって解散します。介護保険事業は 1 月末、ボランティア送迎は他団体へ引き継ぎを行ったうえで 2 月末をもって活動終了となりました。ふれあい大津は全腎協の送迎事業所のなかでもいち早く介護事業に参入し、送迎と介護事業所の併設スタイルを確立するなどボランティア送迎に大きな功績を残されました。